

## 1. 北海道の計画に基づく公共交通の位置づけ

北海道交通政策総合指針が示す「北海道型公共交通ネットワーク」の定義を踏まえ、北海道胆振地域内を運行する公共交通を「幹線交通」、「広域交通」、「生活圏交通」の3つに分け、以下のように位置付けたいと考えています。

表 1-1 北海道胆振地域における交通資源の位置づけ

位置づけ	本地域の交通資源	路線等
幹線交通 ※1	鉄道	<input type="checkbox"/> JR 北海道-千歳線、室蘭本線
	都市間バス	<input type="checkbox"/> 道南バス-高速白鳥号、高速室蘭サッカー号、高速おんせん号、高速ハスカップ号 <input type="checkbox"/> 北海道中央バス-高速むろらん号、高速とまこまい号
広域交通 ※2	鉄道	<input type="checkbox"/> JR 北海道-日高本線
	都市間バス	<input type="checkbox"/> 道南バス-高速はやぶさ号、高速登別温泉エアポート号、千歳空港線、緑泉郷空港線
	路線バス	<input type="checkbox"/> 道南バス ・地域間幹線系統-室蘭市内線②、登別・苫小牧線、室蘭・洞爺湖線①、室蘭・洞爺湖線②、室蘭・伊達線、有珠線①、日高・沿岸線①（静内）、胆振線、洞爺湖温泉線、豊浦線、室蘭・登別温泉線、洞爺湖温泉線② ・広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-室蘭市内線⑨、羊蹄線、豊浦線②、穂別・千歳線、湖畔線①、湖畔線④、洞爺湖・豊浦線①、伊達線、苫小牧・千歳線③、苫小牧・千歳線④、日高沿岸線①（平取）、日高沿岸線（静内）、日高沿岸線（平取）、室蘭市内線 60、室蘭市内線 61、室蘭市内線 62、 <input type="checkbox"/> あつまバス ・地域間幹線系統-千歳線、苫小牧線①、苫小牧線②、苫小牧線③ ・広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-鶴川線、苫小牧線
生活圏交通 ※3	路線バス	<input type="checkbox"/> 道南バス ・広域生活交通路線等（広域生活交通路線）-9 系統 ・広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-84 系統 <input type="checkbox"/> 自治体自主運行 ・広域生活交通路線等（市町村生活バス路線）-1 系統
	ハイヤー・タクシー	
	その他	市町等が実施する輸送サービス

## 【参考】

※1：「幹線交通」は道内の中核都市（札幌市・旭川市等）間等を結ぶネットワーク

※2：「広域交通」は中核都市・中核都市群（札幌市・千歳市・室蘭市・苫小牧市・登別市・白老町）や地域中心都市（伊達市）と周辺市町などを結ぶネットワーク

※3：「生活圏交通」は単一市町や周辺エリアでの日常生活に密接した交通ネットワーク

## 2. 各交通の役割及び維持・確保の方針

### (1) 幹線交通の役割及び維持・確保の方針

#### (1) -①幹線交通（鉄道）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
□JR 北海道 ・千歳線 ・室蘭本線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道胆振地域の中核都市群を含む各自治体間での通勤・通学、通院などの生活交通として活用するほか、北海道胆振地域の中核都市群を含む各自治体から中核都市である札幌市までの広域的な通院やビジネス利用等で活用</li> <li>・中核都市である札幌市や北海道の空の玄関口である新千歳空港から北海道胆振地域の中核都市群を含む各自治体までの観光移動等の来訪者の移動にも活用</li> <li>・中核都市である札幌市と北海道胆振地域の中核都市群である室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市を結ぶ幹線交通としての役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も北海道胆振地域に居住する住民及び北海道胆振地域を来訪する方の重要な交通として、運行事業者と地域が連携した利用促進等の取組の実施</li> <li>・北海道胆振地域内のバス交通の見直しによる JR 千歳線との接続性の確保</li> <li>・室蘭本線（沼ノ端-岩見沢）においては、事業計画（アクションプラン）に基づき、地域と事業者が連携した利用促進の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・苫小牧市</li> <li>・登別市</li> <li>・伊達市</li> <li>・豊浦町</li> <li>・白老町</li> <li>・洞爺湖町</li> <li>・安平町</li> </ul>

#### (1) -②幹線交通（都市間バス）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
□道南バス ・高速白鳥号 ・高速室蘭サッカー号 ・高速おんせん号 ・高速ハスカップ号 □北海道中央バス ・高速むろらん号 ・高速とまこまい号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には、北海道の中核都市である札幌市と北海道胆振地域の中核都市群を含む各自治体間での広域的な通院やビジネス利用等で活用</li> <li>・中核都市である札幌市と北海道胆振地域の中核都市群である室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市を結ぶ幹線交通としての役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も北海道胆振地域に居住する住民及び北海道胆振地域を来訪する方の重要な交通として、運行事業者と地域が連携した利用促進等の取組の実施</li> <li>・円滑な都市間バス運行に係る運転手等のリソース確保方策の検討</li> <li>・北海道胆振地域内のバス交通の見直しによる都市間バスとの接続性の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・苫小牧市</li> <li>・登別市</li> <li>・白老町</li> </ul>

(2) 広域交通の役割及び維持・確保の方針

(2)-①広域交通（鉄道）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に係る市町
□JR 北海道 ・日高本線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年4月1日に鷓川～様似間が廃線となり、代替バス路線が運行</li> <li>・北海道胆振地域の中核都市群である苫小牧市と厚真町・むかわ町を結ぶ広域交通としての役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画（アクションプラン）に基づき、地域と事業者が連携した利用促進</li> <li>・沿線自治体で整備し、接続するフィーダー交通の運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧市</li> <li>・厚真町</li> <li>・むかわ町</li> </ul>

(2)-②広域交通（都市間バス）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に係る市町
□道南バス ・高速はやぶさ号 ・高速登別温泉エアポート号 ・千歳空港線 ・緑泉郷空港線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新千歳空港を起点とした運行を行っていることから、全国・全道から北海道胆振地域の中核都市群を含む各自治体までの観光移動やビジネス利用等の来訪者の移動にも活用</li> <li>・中核都市群である千歳市（新千歳空港）と北海道胆振地域の中核都市群である室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市を結ぶ広域交通としての役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も北海道胆振地域に居住する住民及び北海道胆振地域を来訪する方の重要な交通として、運行事業者と地域が連携した利用促進等の取組の実施</li> <li>・円滑な都市間バス運行に係る運転手等のリソース確保方策の検討</li> <li>・北海道胆振地域内のバス交通の見直しによる都市間バスとの接続性の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・苫小牧市</li> <li>・登別市</li> <li>・白老町</li> </ul>

(2) -③広域交通（路線バス）の役割及び維持・確保の方針

(2) -③-イ) 地域間幹線系統-胆振西部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
室蘭・洞爺湖線①	・胆振西部地域の室蘭市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町間における通勤や通学、買い物などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均乗車密度及び輸送量としても地域間幹線系統の基準を満たしている系統であり、今後も交通事業者である道南バス及び運行地域と協力の上、系統を維持・確保</li> <li>・系統の維持・確保に向けては、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用など、効率的な系統・確保に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・伊達市</li> <li>・壮瞥町</li> <li>・洞爺湖町</li> </ul>
室蘭・洞爺湖線②	・胆振西部地域の室蘭市、伊達市、洞爺湖町間における通勤や通学、買い物などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う		<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・伊達市</li> <li>・洞爺湖町</li> </ul>
室蘭・伊達線	・胆振西部地域の室蘭市、伊達市間における通勤や通学などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う		<ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭市</li> <li>・伊達市</li> </ul>
有珠線①	・胆振西部地域の伊達市、洞爺湖町間における通勤や通学などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均乗車密度及び輸送量が地域間幹線系統の基準を下回っており、今後、交通事業者である道南バス及び運行地域である伊達市、洞爺湖町と協議の上、系統の方向性を調整することが必要</li> <li>・協議後の系統の維持・確保に向けては、必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用のほか、北海道の生活交通路線維持対策事業（広域生活交通路線等）や地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域内フィーダー系統補助）の活用も検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊達市</li> <li>・洞爺湖町</li> </ul>

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
胆振線	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振西部地域の伊達市、壮瞥町間における通学などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸送量は地域間幹線系統の基準を上回っているものの、平均乗車密度については、地域間幹線系統の基準を下回っており、状況によっては、地域間幹線系統補助の対象から外れることも想定されることから、今後、交通事業者である道南バス及び運行地域である伊達市、壮瞥町と協議の上、系統の方向性を調整することが必要</li> <li>協議後の系統の維持・確保に向けては、必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用のほか、北海道の生活交通路線維持対策事業（広域生活交通路線等）の活用も検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊達市</li> <li>壮瞥町</li> </ul>
洞爺湖温泉線①	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振西部地域の壮瞥町、洞爺湖町間における通勤や私用などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> <li>一方で、胆振西部地域の観光地である洞爺湖温泉までのアクセス交通であることから、観光目的でも一定程度利用されている状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均乗車密度及び輸送量が地域間幹線系統の基準を下回っており、今後、交通事業者である道南バス及び運行地域と協議の上、系統の方向性を調整することが必要</li> <li>協議後の系統の維持・確保に向けては、必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用のほか、必要に応じて、北海道の生活交通路線維持対策事業（広域生活交通路線等）や地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域内フィーダー系統補助）の活用も検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>壮瞥町</li> <li>洞爺湖町</li> </ul>
豊浦線	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振西部地域の伊達市、豊浦町、洞爺湖町間における買い物や通勤、通院、私用などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸送量は地域間幹線系統の基準を上回っているものの、平均乗車密度については、地域間幹線系統の基準を下回っており、状況によっては、地域間幹線系統補助の対象から外れることも想定されることから、今後、交通事業者である道南バス及び運行地域である伊達市、豊浦町、洞爺湖町と協議の上、系統の方向性を調整することが必要</li> <li>協議後の系統の維持・確保に向けては、必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用のほか、必要に応じて、北海道の生活交通路線維持対策事業（広域生活交通路線等）や地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域内フィーダー系統補助）の活用も検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊達市</li> <li>豊浦町</li> <li>洞爺湖町</li> </ul>

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
洞爺湖温泉線②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胆振西部地域の壮瞥町、洞爺湖町間における通勤や通院などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> <li>・一方で、胆振西部地域の観光地である洞爺湖温泉までのアクセス交通であることから、観光目的でも一定程度利用されている状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均乗車密度及び輸送量が地域間幹線システムの基準を下回っており、今後、交通事業者である道南バス及び運行地域と協議の上、系統の方向性を調整することが必要</li> <li>・協議後の系統の維持・確保に向けては、必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用のほか、必要に応じて、北海道の生活交通路線維持対策事業（広域生活交通路線等）や地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域内フィーダー系統補助）の活用も検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壮瞥町</li> <li>・洞爺湖町</li> </ul>

(2) -③-口) 地域間幹線系統-胆振中部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
室蘭市内線②	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振中部地域の室蘭市と登別市間における通学や通勤などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均乗車密度及び輸送量としても地域間幹線系統の基準を満たしている系統であり、今後も交通事業者である道南バス及び運行地域と協力の上、系統を維持・確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭市</li> <li>登別市</li> </ul>
登別・苫小牧線	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振中部地域の登別市、白老町、苫小牧市間における通勤や通院などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> <li>また、胆振中部地域における観光地である登別温泉までのアクセス交通であることから、観光目的での利用も多く、来訪者の移動にも活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>系統の維持・確保に向けては、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用など、効率的な系統・確保に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苫小牧市</li> <li>登別市</li> <li>白老町</li> </ul>
室蘭・登別温泉線	<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振中部地域の室蘭市、登別市間における通勤や買い物などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う</li> <li>また、胆振中部地域における観光地である登別温泉までのアクセス交通であることから、観光目的での利用も多く、来訪者の移動にも活用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭市</li> <li>登別市</li> </ul>

(2) -③-八) 地域間幹線系統-胆振東部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に係る市町
日高沿岸線①	・胆振東部地域及び日高管内の各市町間における買い物や通学、通院などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う	・平均乗車密度及び輸送量としても地域間幹線系統の基準を満たしている系統であり、今後も交通事業者である道南バス及び運行地域と協力の上、系統を維持・確保 ・系統の維持・確保に向けては、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用など、効率的な系統・確保に努める	・苫小牧市 ・厚真町 ・むかわ町 ・他日高管内
千歳線	・胆振東部地域の厚真町、安平町及び千歳市間における通勤などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う	・平均乗車密度及び輸送量としても地域間幹線系統の基準を満たしている系統であるものの、両基準が基準値を辛うじて満たしている状況であり、今後も交通事業者であるあつまバス及び運行地域と協力の上、系統の維持・確保に向けた利用者数の確保について協議が必要 ・系統の維持・確保に向けては、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域間幹線系統補助）の活用など、効率的な系統・確保に努める	・厚真町 ・安平町 ・千歳市
苫小牧線①	・胆振東部地域の苫小牧市、厚真町間における通勤及び通院などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う		・苫小牧市 ・厚真町
苫小牧線②	・胆振東部地域の苫小牧市、厚真町、安平町間における通学及び通勤、通院などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う		・苫小牧市 ・厚真町 ・安平町
苫小牧線③	・胆振東部地域の苫小牧市、厚真町、安平町間における通院及び買い物、私用などの生活を支える路線バスとして広域交通の役割を担う		

(2) -③-二) 広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-胆振西部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に係る市町
		道南バス様からの情報提供後に整理を予定	



(2) -③-ホ) 広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-胆振中部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
		道南バス様からの情報提供後に整理を予定	・

(2) -③-ハ) 広域生活交通路線等（市町村単独補助路線）-胆振東部地域

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
		道南バス様からの情報提供後に整理を予定	・

(3) 生活圏交通の役割及び維持・確保の方針

(3) -①生活圏交通（路線バス）の役割及び維持・確保の方針

(3) -①-イ) 市町村単独補助路線等

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
		道南バス様からの情報提供後に整理を予定	・

(3) -②生活圏交通（ハイヤー・タクシー）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
ハイヤー・タクシー	・鉄道、都市間バス及び路線バスでは賄いきれない需要をカバーする主に生活圏交通としての役割を担う	・担い手(運転手及び運行管理者等)不足が深刻化しており、北海道胆振地域内の市町と連携した担い手確保対策の検討・実施 ・路線バス等の運転手不足が起因する生活圏交通への新規参入による経営安定化策の検討・実施 ・必要に応じて、地域公共交通確保維持事業（陸上交通：地域内フィーダー系統補助）等の活用も検討	・室蘭市 ・苫小牧市 ・登別市 ・伊達市 ・豊浦町 ・壮瞥町 ・白老町 ・厚真町 ・洞爺湖町 ・安平町 ・むかわ町

(3) -③生活圏交通（その他）の役割及び維持・確保の方針

路線名	役割	維持・確保の方針	主に 係る市町
		全市町からの情報提供後に整理を予定	・